

日本年金機構副理事長の公募結果(令和8年1月1日発令分)

令和7年12月26日現在

役職名	任命予定者		
	氏名	年齢	前歴
副理事長	高橋 俊之	63	厚生労働省年金局長 三井住友銀行顧問 日本総合研究所特任研究員 [OB]

選考結果総括表

府省庁名 厚生労働省

役職		現任者				任命予定者			選考経過
		氏名	年齢	当初就任 年月日	前職	氏名	年齢	現(前)職	
日本年金機構	副理事長	樽見 英樹	66	R4.1.1	厚生労働事務次官 [OB]	高橋 俊之	63	三井住友銀行顧問、 日本総合研究所特任 研究員 (厚生労働省年金局 長) [OB]	応募総数 17名 ↓ 書類選考 ↓(3名) ※うち1名辞退 面接 ↓(2名) 面接した他の候補者の 情報と併せ、検討の上、 任命権者が選任

※ 公務員OB該当者は、現任者及び任命予定者の「現(前)職」欄に[OB]と記載すること。

日本年金機構役員名簿新旧対照表

役職	現任者						就任(予定)者			任命権者	発令(予定)日
	氏名	年齢	当初就任年月日	任期	任期满了年月日	前歴	氏名	年齢	前歴		
理事長	大竹 和彦	66	R6.1.1	2	R7.12.31	農林中央金庫代表理事専務 (株)農林中金総合研究所取締役会長 協同住宅ローン(株)取締役会長				厚生労働大臣	
副理事長	樽見 英樹	66	R4.1.1	2	R7.12.31	厚生労働事務次官 【公募OB】	高橋 俊之	63	厚生労働省年金局長 三井住友銀行顧問 日本総合研究所特任研究員 【公募OB】	理事長	R8.1.1
理事	立田 英人	59	R6.1.1	2	R7.12.31	日本年金機構本部人事部長				理事長	
理事	和田 康紀	56	R5.7.5	2	R7.12.31	厚生労働省年金局国際年金課長 (国研)国立長寿医療研究センター企画戦略局長 【役員出向】				理事長	
理事	駒木 賢司	53	R6.11.1	2	R7.12.31	厚生労働省大臣官房地域保健福祉施策特別分析官 【役員出向】				理事長	
理事	草刈 俊彦	64	R4.1.1	2	R7.12.31	日本年金機構本部人事部長				理事長	
理事	渡辺 理恵	62	R6.1.1	2	R7.12.31	日本年金機構本部相談・サービス推進部長				理事長	
理事	鳶内 博美	63	R5.1.1	2	R7.12.31	日本年金機構本部情報管理対策室長				理事長	
理事	安藤 誠	61	R6.1.1	2	R7.12.31	日本年金機構本部監査部長				理事長	
理事 (非常勤)	大島 眞彦	65	R6.1.1	2	R7.12.31	(株)三井住友銀行副会長 トヨタ自動車(株)取締役				理事長	
理事 (非常勤)	辻廣 雅文	67	H30.1.1	2	R7.12.31	(株)プリンスホテル社外取締役 帝京大学経済学部経営学科教授				理事長	
理事 (非常勤)	山宮 慎一郎	55	R6.1.1	2	R7.12.31	弁護士(TMI総合法律事務所パートナー) ERIホールディングス(株)社外取締役				理事長	
理事 (非常勤)	吉永 みち子	75	R4.1.1	2	R7.12.31	BPO青少年委員会委員長 民間放送教育協会会長				理事長	
監事	工藤 政和	63	R6.1.1	2	R7.12.31	(独)地域医療機能推進機構内部統制・監査部長 日本年金機構本部監査部監査アドバイザー				厚生労働大臣	
監事 (非常勤)	矢崎 ふみ子	76	R4.1.1	2	R7.12.31	税理士(矢崎ふみこ税理士事務所) 北野建設(株)社外取締役				厚生労働大臣	

公募

日本年金機構副理事長選任理由

日本年金機構の使命は、政府が管掌する厚生年金保険事業及び国民年金事業等について、法律に基づく業務等を行うことにより、政府管掌年金事業の適正な運営や年金制度に対する国民の信頼確保を図るとともに、国民生活の安定に寄与することにある。

このような使命を有する機構にあつて、副理事長には、そのミッションとして、理事長を補佐して機構の業務を掌理するとともに中期計画の推進など法人運営全般に関する業務を確実に実施すること、また、より一層のお客様サービスの向上に向けて、更なる経営改革を進めていくことが求められる。

本件公募に対しては、17人の応募があり、選考委員会による書類選考で3人に絞られた候補者について、選考委員会が面接（うち1名は面接を辞退）を行った上で、最も高い評価を得た者と他の候補者に対する評価を任命権者である理事長に提示し、理事長が選考委員会から最も高い評価を得た高橋俊之氏を選任したところである。

任命理由として、高橋氏は、厚生労働省において当機構に関連する要職である年金管理審議官、年金局長を務めるなど、公的年金に関し豊富な知見を有しており、職務内容書で必要とされる能力、経験が十分認められ、かつ、当機構の改革・発展のため、各種課題に対して全力を注ぐという強い情熱を持つことなどが選考委員会による書類選考及び面接を通じて最も高く評価されており、理事長もそうした能力と情熱に大いに期待し、選考委員会の判断を尊重することとしたところである。

選考委員会の属性について

【厚生労働省】

- ・ 特殊法人 日本年金機構

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

・ 社会保険労務士	1名
・ 大学教授	1名
・ ジャーナリスト	1名
・ 弁護士	1名
計	4名